

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

- (1) 「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 最終改正 令和2年5月15日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法によっている。
無形固定資産は定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額の100%を退職給付債務とする方法）により計上している。
- (4) 消費税等の会計処理方法
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項はない。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
生産者積立資産	51,206,407	12,247,790	63,454,197	0
（うち機構補助金充当）		(6,116,800)		
（うち準備資産からの振替え）		(3,058,400)		
（うち生産者積立充当）		(3,058,400)		
生産者積立準備資産	21,818,163	63,463,318	3,058,400	82,223,081
特別の積立資産	2,032,490	80	0	2,032,570
償還円滑化積立資産	10,320,414	407	0	10,320,821
調整積立資産	34,928,467	18,874	18,874	34,928,467
什器備品購入運用引当資産	4,720,265	94	94	4,720,265
肥育安定基金資産（交付金2）	306,243,582	155,181,452	201,070,213	260,354,821
（うち県補助金充当）		(32,282,000のうち7,953,600は未収金)		
（うち生産者積立充当）		(122,732,000)		
衛生事故対策資産	4,653,062	7,766	7,766	4,653,062
入会預り金資産	159,572,000	324,949	324,949	159,572,000
退職給付引当資産	25,010,770	2,499,402	824,602	26,685,570
貸与資産	3,163,430	0	1,399,533	1,763,897
ソフトウェア	410,850	0	273,900	136,950
合 計	624,079,900	233,744,132	270,432,528	587,391,504

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
生産者積立資産	0	(0)	(0)	(0)
生産者積立準備資産	82,223,081	(82,223,081)	(0)	(0)
特別の積立資産	2,032,570	(2,032,570)	(0)	(0)
償還円滑化積立資産	10,320,821	(10,320,821)	(0)	(0)
調整積立資産	34,928,467	(0)	(34,928,467)	(0)
什器備品購入運用引当資産	4,720,265	(0)	(4,720,265)	(0)
肥育安定基金資産 (交付金2)	260,354,821	(260,354,821)	(0)	(0)
衛生事故対策資産	4,653,062	(0)	(4,653,062)	(0)
入会預り金資産	159,572,000	—	—	(159,572,000)
退職給付引当資産	26,685,570	—	—	(26,685,570)
貸与資産	1,763,897	(1,763,897)	(0)	(0)
ソフトウェア	136,950	(87,748)	(49,202)	(0)
合 計	587,391,504	(356,782,938)	(44,350,996)	(186,257,570)

6. 担保に供している資産

該当事項はない。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
貸与資産	14,994,727	13,230,830	1,763,897
ソフトウェア	1,369,500	1,232,550	136,950
その他固定資産			
ソフトウェア	3,324,760	3,137,760	187,000
合 計	19,688,987	17,601,140	2,087,847

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項はない。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者 (※1)	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
【補助事業】						
家畜生産農場衛生対策事業	国 (農水省)	0	1,700,679	1,700,679	0	—
牛疾病検査円滑化推進対策事業	国 (農水省)	0	450,000	450,000	0	—
獣医師養成確保就学資金貸与事業	国 (農水省)	0	9,636,000	9,636,000	0	—
獣医師養成確保就学資金貸与事業	佐賀県	0	8,640,000	8,640,000	0	—
肉用子牛生産者補給交付金	機構	0	243,000,300	243,000,300	0	—
運営体制整備強化事業	機構	0	13,994,500	13,994,500	0	—
肉用牛肥育経営安定交付金	機構	0	603,208,611	603,208,611	0	—
肉用牛経営安定対策補完事業	機構	0	1,457,227	1,457,227	0	—
和子牛生産者臨時経営支援事業	機構	0	56,511,800	56,511,800	0	—
優良和子牛生産推進緊急支援事業	機構	0	138,679,000	138,679,000	0	—
地全協畜産振興事業	地全協	0	21,598,000	21,598,000	0	—
畜産特別資金推進指導事業	中畜	0	7,064,000	7,064,000	0	—
馬飼養衛生管理特別対策事業	中畜	0	831,000	831,000	0	—
家畜防疫・衛生指導対策事業	中畜	0	4,706,000	4,706,000	0	—
馬防疫強化地域推進対策事業	中畜	0	598,000	598,000	0	—
サービスマ等生産性向上IT導入支援事業 (ソフトウェア)	国 (経産省)	263,248	0	175,500	87,748	・指定 正味財産
消費・安全対策交付金事業 (防鳥ネット)	国 (農水省)、 県・市町	3,163,430	0	1,399,533 (うち 383,889は生産者)	1,763,897	・指定 正味財産
【基金事業】						
肉用子牛生産者補給金制度	生産者・県・機構 (うち6,116,800は生産者と準備資産からの振替え、14,190は利息)	51,206,407	12,247,790	63,454,197	0	・指定 正味財産
肉用子牛生産者補給金制度 (準備金)	生産者・県・機構 (うち63,454,197は生産者積立金からの繰入、9,171は利息)	21,818,163	63,463,318	3,058,400	82,223,081	・指定 正味財産
肉用牛肥育経営安定交付金制度	県・生産者 (うち122,732,000は生産者、167,452は利息)	306,243,582	155,181,452	201,070,213	260,354,821	・指定 正味財産
合 計		382,694,830	1,342,967,677	1,381,232,960	344,429,547	

※1 略称を用いて、佐賀県を県、(独)農畜産業振興機構を機構、(公社)中央畜産会を中畜、地方競馬全国協会を地全協と記載している。

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	1,575,033
目的達成による指定解除額	201,070,213
合 計	202,645,246

12. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

13. 重要な後発事象

該当事項はない。